

# 福井県感染症発生動向調査速報

<<平成30年>>

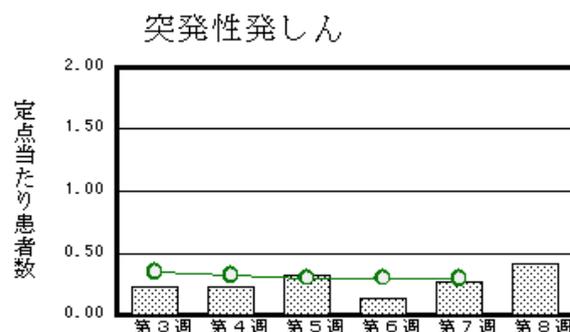
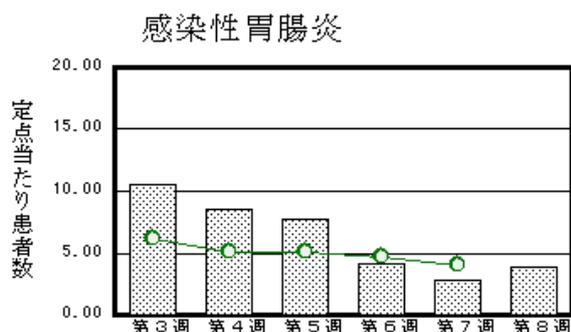
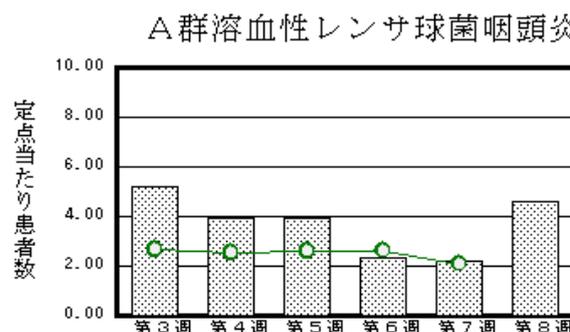
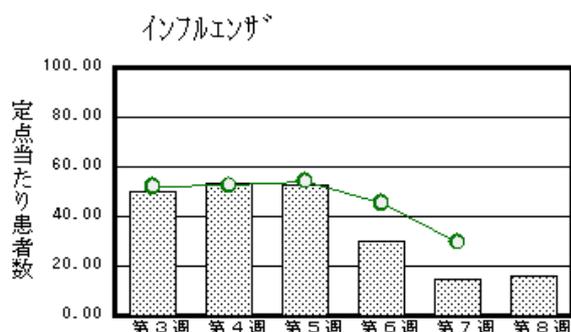
<週報> 第8週 (平成30年2月19日～2月25日)

発行日：平成30年2月28日

発行：福井県健康福祉部健康増進課  
福井県衛生環境研究センター  
kansen@erc.pref.fukui.jp

## ◆注目疾患の動向

- 【今週の上位5疾患】①インフルエンザ502名(15.69名) ②A群溶血性レンサ球菌咽頭炎101名(4.59名) ③感染性胃腸炎85名(3.86名) ④突発性発しん9名(0.41名) ④流行性耳下腺炎9名(0.41名) ( )内は定点当たり人数
- 【報告数の多い疾患】①インフルエンザ(502名) ②A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(101名) ③感染性胃腸炎(85名) ④突発性発しん(9名) ④流行性耳下腺炎(9名)
- 【インフルエンザ】報告数は502名です。定点当たり報告数は増加しました(14.47名→15.69名)。地域別にみると、二州地区40.00名、坂井地区15.00名、丹南地区14.75名、奥越地区12.00名、福井地区10.27名、若狭地区10.00名の順となっています。
- 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】報告数は101名です。定点当たり報告数は増加しました(2.18名→4.59名)。地域別にみると、奥越地区6.50名、丹南地区6.20名、福井地区5.00名、二州地区4.67名、坂井地区2.67名の順となっています。
- 【感染性胃腸炎】報告数は85名です。定点当たり報告数は増加しました(2.86名→3.86名)。地域別にみると、二州地区8.67名、坂井地区4.00名、福井地区3.71名、丹南地区3.40名、奥越地区1.50名、若狭地区0.50名の順となっています。
- 【突発性発しん】報告数は9名です。定点当たり報告数は増加しました(0.27名→0.41名)。地域別にみると、二州地区0.67名、丹南地区0.60名、奥越地区0.50名、坂井地区0.33名、福井地区0.29名の順となっています。



※ 棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

◎ 各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

## ◆感染症週報全国版の要点

2018年第6週号(2月5日～2月11日)要点

発生動向総覧	<第6週>インフルエンザの定点当たり報告数は減少したが、過去5年間の同時期と比較してやや多い
注目すべき感染症	<今週は該当記事はありません>
感染症関連情報	<p>◆海外感染症情報 結核の一掃への取り組み-パプアニューギニア/ラッサ熱の流行-ナイジェリア/ポリオ・ワクチンの接種への取り組み-アフガニスタン(更新)/感染リスクが高く、備えが必要な感染症-WHO</p> <p>◆その他 腸チフス・パラチフスとは(2018年2月19日改訂)/百日咳とは(2018年1月29日改訂)</p>
速報	<今週は該当記事はありません>

※ 詳細は国立感染症研究所感染症疫学センターのホームページをご覧ください。http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html

◆全数届出の感染症(福井県)

- 1類感染症:報告はありませんでした。
- 2類感染症:結核2名の報告がありました。
- 3類感染症:報告はありませんでした。
- 4類感染症:E型肝炎1名の報告がありました。
- 5類感染症全数把握対象:侵襲性肺炎球菌感染症1名の報告がありました。

◆福井県感染症発生動向調査

[定点報告:五類感染症(週報分)] 平成30年 第8週 平成30年2月19日(月)～平成30年2月25日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井	坂井	奥越	丹南	二州	若狭	計	前週	全国(7週)
インフルエンザ <sup>*</sup> (32)	インフルエンザ (鳥インフルエンザ <sup>*</sup> を除く)	113 10.27	45 15.00	36 12.00	118 14.75	160 40.00	30 10.00	502 15.69	463 14.47	146774 29.65
小児科 (22)	※1 RSウイルス 感染症	2 0.29			4 0.80	1 0.33		7 0.32	4 0.18	1137 0.36
	咽頭結膜熱	3 0.43	1 0.33		3 0.60			7 0.32	10 0.45	818 0.26
	A群溶血性レンサ 球菌咽頭炎	35 5.00	8 2.67	13 6.50	31 6.20	14 4.67		101 4.59	48 2.18	6629 2.10
	感染性胃腸炎	26 3.71	12 4.00	3 1.50	17 3.40	26 8.67	1 0.50	85 3.86	63 2.86	12795 4.05
	水痘		2 0.67		1 0.20		1 0.50	4 0.18		695 0.22
	手足口病					2 0.67		2 0.09	1 0.05	362 0.11
	伝染性紅斑									168 0.05
	突発性発しん	2 0.29	1 0.33	1 0.50	3 0.60	2 0.67		9 0.41	6 0.27	928 0.29
	ヘルパンギーナ									29 0.01
	流行性耳下腺 炎				7 1.40	2 0.67		9 0.41	1 0.05	379 0.12
眼科 (3)	急性出血性結膜 炎		*	*		*	*			8 0.01
	流行性角結膜 炎									356 0.51
基幹 (6)	細菌性髄膜炎								1 0.17	8 0.02
	無菌性髄膜炎									9 0.02
	マイコプラズマ肺 炎									65 0.14
	クラミア肺炎(オウム 病は除く)					1 1.00		1 0.17		3 0.01
	※2 感染性胃腸 炎(ロタウイルス)									56 0.12
	インフルエンザ (入院患者数)	1 0.50		1 1.00	3 3.00	1 1.00	1 1.00	7 1.17	16 2.67	1663 3.57

インフルエンザは、小児科定点+内科定点

\*欄には定点はありません

細字は定点当たり患者数

(注) ※1は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。

※2は、平成25年10月14日以降届出対象疾患。

◆福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

平成30年第8週 平成30年2月19日(月)～平成30年2月25日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ(鳥イン フルエンザを除く)	小児科 定点	※1 RSウイルス感 染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	ヘルペ ンギー ナ	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	※2 感染 性胃腸炎 (ロタウィ ルス)	インフル エンザ(入 院患者 数)	
～5ヶ月	1	～5ヶ月	2		1								～5ヶ月									
～11ヶ月	12	～11ヶ月	1		1	8				6			～11ヶ月									
1歳	22	1歳	3	4	5	17	1			3		1	1歳									1
2歳	28	2歳	1	2	9	14	1	1					2歳									1
3歳	33	3歳		1	9	10		1				2	3歳									1
4歳	27	4歳			23	11	1					1	4歳						1			
5歳	35	5歳			18	7							5歳									
6歳	38	6歳			13	3						2	6歳									
7歳	28	7歳			6	4						2	7歳									
8歳	24	8歳			2	2							8歳									
9歳	42	9歳			2	1						1	9歳									1
10～14歳	72	10～14歳			7	4							10～14歳									
15～19歳	15	15～19歳			1	1							15～19歳									
20～29歳	11	20歳以上			4	3	1						20～29歳									
30～39歳	15												30～39歳									
40～49歳	23												40～49歳									
50～59歳	18												50～59歳									1
60～69歳	24												60～69歳									
70～79歳	16												70歳以上									2
80歳以上	18																					
合 計	502	合 計	7	7	101	85	4	2		9		9	合 計							1		7
前期計	463	前期計	4	10	48	63		1		6		1	前期計			1						16
当期間/前期	1.08	当期間/前期	1.75	0.7	2.1	1.35	***	2	***	1.5	***	9	当期間/前期	***	***		***	***	***	***		0.44
増減数	39	増減数	3	-3	53	22	4	1		3		8	増減数			-1				1		-9

(注)※1は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

\*\*\*は前期計が"0"のとき

※2は、平成25年10月14日以降届出対象疾患